



代スキ会のこれから

代官山ステキなまちづくり協議会理事長 伴文康

代スキ会も発足して以来、多くの方々のご理解とご協力により所期の目的を果たしてきていると思います。

代官山はもともと住宅地として発展して参りましたが、ヒルサイドテラスの登場以来50年、商業施設の開業が相次ぎアドレスの完成、Tサイトの進出等、魅力ある施設が代官山の発展を牽引し、代官山は住宅地から住まいとお店とオフィスで働く人々が共生・共存する新たなまちへと進化し続けております。

代スキ会では 大型商業施設や大型アパートの建設に際し、周囲の環境に相応しい、さらに良いものになるよう事業者に協力を求め、着々と成果を上げてきています。

これからも再開発をともなう建設・開発が出てくるとは思いますが、空地の少ない町ですので、環境との調和を図りながらより良いものになるようみなさんで知恵をしばり、開発事業者の協力を得て進めることが大切になります。

代官山が住み続けたいまち、訪れてみたいまちであり続けるため、各界の方々のご協力が欠かせません。

代スキ会は今後も謙虚に地域のみなさま方のご意見をうかがい行動していきます。

活動報告

▶世界の旧山手通りを目指して

代官山を代表するストリートの一つである旧山手通りでは、ヒルサイドテラスをはじめ、低層で緑豊かでデザインされた建物群が心地良い環境をつくりだしています。こうした環境の中を散歩できるのは代官山の魅力であり、歩いて楽しいまちであることは、ヒューマンスケールを守ってきた結果といえるでしょう。

2011年2月に行われた「旧山手通りを考える会」では、参加者全員が「猿楽町歩道橋」を外して欲しいとの意見がありました。その後、度重なる歩道橋撤去の要望を受け、「猿楽町歩道橋の撤去」と「横断歩道と信号機の設置」の要望書を2013年6月に渋谷警察署と東京都へ提出しました。2016年現在、警視庁と東京都第二建設事務所にて協議が重ねられ、歩道橋撤去と横断歩道敷設について、当該機関担当者レベルの調整は概ね終わりました。

3月末頃には警視庁が現地を実査し、4月以降東京都と正式な協議書交わし、2017年度中に歩道橋撤去の着工ができる見通しです。

5年越しの「歩道橋の撤去」によりやく日処が立ちました。代スキ会では次のステップとして、旧山手通りが、人と車が安全に通行できるだけの道を超え、人と車が共生でき、周辺建物空間と一体となった世界に誇れる美しい道になることを目指し、2016年は取り組んでまいります。旧山手通りのあり方、周辺環境のあり方について、みなさまの知恵を募り様々な検討・提言をしていきたいと考えていますので、積極的な参加をお願いします。

▶ひまわりガーデン代官山坂実行委員会

ひまわりガーデン代官山坂は新たな10年の活動に向け2月6日にスタートしました。

2005年にはじまったひまわり活動は、地域の方々を中心に、子育て支援センター、保育園、幼稚園、小学校、大学等団体の参加で、幅広い年齢層へ着実に広がって来ました。

半年間のひまわり利用ではじまったこの場所は、現在では、菜の花、コスモス、クローバー、チューリップが1年を通じて植えられ、さらにはラビットランまでも開催されるようになり、代官山の地域コミュニティーを育む重要な場となっています。

本年は大学生を中心とした若いメンバーによりさらなる魅力的な活動が期待されます。

活動は以下に予定しておりますので、地域のみなさまの積極的な参加をお待ちしています。

予定：5月3日(火)・4日(水)祭日「タネ植え」、8月「鑑賞会・花火大会」、9月「収穫祭」

▶代官山春花祭実行委員会 <http://www.gw-daikanyama.org>

2016年5月3日(火)～5日(木)の祭日3日間「代官山春花祭2016」が開催されます。

『代官山春花祭』は代官山で暮らしている(住んでいる、働いている)、代官山を訪れる人々全てが参加でき、楽しんでいただけるイベントを自らが行い、代官山に関わる人々同士がより良い関係を育むことで「代官山らしさ」「代官山の洗練された生活」を共有し醸成させていくことを目指しています。今回で第10回となります。みなさまのステキなアイデアによる積極的な参加を募集いたします。

